

## 里山、里海、湖が抱える問題に目を向ける

### －JICA 研修員が福井県三方五湖の事例を見学－

国際協力機構関西センター（JICA 関西）は「水資源の持続可能な利用と保全のための統合的湖沼・河川・沿岸流域管理」研修を（公財）国際湖沼環境委員会（滋賀県草津市）で10月17日まで実施中です。バングラデシュ、ブラジル、ミャンマー、インドネシア、パナマ、北マケドニアの6か国から来日した水資源を統括する省庁の職員ら9名が自国の湖沼、河川、沿岸の統合的流域管理の改善に資するため日本の取り組みを学んでいます。

三方五湖の豊かな自然環境が損なわれつつある現状を危惧し福井県が設立した「三方五湖自然再生協議会」による地元の里山、里海、湖を守る活動取り組みを学びます。



以下の日程で視察を予定しておりますので是非取材をご検討下さい！

実施日：2019年9月26日（木）（日本語⇄英語の通訳が入ります）

時間	内容	場所
13:00-13:50	現地視察①ブルーギル捕獲罟設置場所において、捕獲状況を説明	三方湖畔（縄文ロマンパーク前護岸）
13:50-14:10	バス移動	
14:10-15:00	現地視察②石積み護岸+なぎさ再生地でのシジミ漁の状況を説明、シジミ漁体験	久々子湖（美浜町総合体育館前護岸）
15:00～	バス移動	
15:20～16:00	年縞博物館見学	福井県年縞博物館

\*取材をご検討頂ける場合は事前にご連絡頂きますようお願い致します。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 宮下 えりこ

TEL: [078-261-0383](tel:078-261-0383)

Email: [Miyashita.Eriko@jica.go.jp](mailto:Miyashita.Eriko@jica.go.jp)